

デスライム[®]

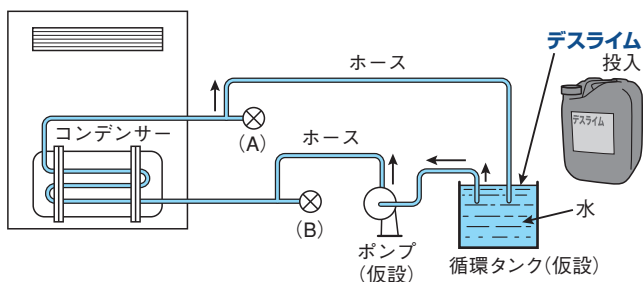
デスライムは過酸化物を主体とした薬液で堆積したスライム、軟らかい付着物に浸透して激しい分解を起こし強力な発泡力（酸素ガス発生）と化学的酸化力の相乗効果により驚異的な分散剥離力を発揮し障害物を除去する薬剤です。デスライムは強力な殺菌力も有し、レジオネラ属菌の殺菌には優れた性能を発揮します。

デスライム洗浄時の洗浄液の pH は中性で、機器の材質には殆ど影響がなく、また、洗浄操作も極めて簡単で短時間にスライムなどを剥離除去することができます。

▶ デスライムによる洗浄方法

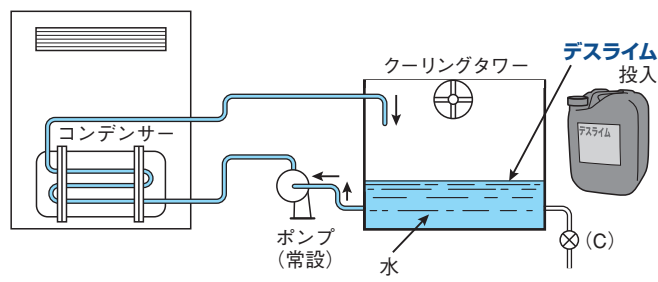
（Ⅰ）単体洗浄法

- ①保有水量（冷凍機、配管）の 5% のデスライムを循環タンク内に投入する。
- ②バルブ（A）及び（B）を閉じポンプを使って 1～2 時間循環する。
- ③循環タンク内に放出されるスライム量により剥離状況を判断し、洗浄完了する。
- ④ダイヤスーパー EZ を循環タンクに徐々に投入し、残留過酸化水素を分解する。
- ⑤循環水は下水放流または産廃処理する。
- ⑥循環タンクに水を注入し、コンデンサー内を循環水洗後、放流する。
- ⑦バルブ（A）（B）を開放し復旧する。



（Ⅱ）全体洗浄法

- ①クーリングタワー水槽の保有水量を循環に必要な最少量にする。
- ②保有水量の 5% のデスライムを水槽に投入し、ポンプを使って 1～2 時間循環する。
- ③水槽内に放出されるスライム量により剥離状況を判断し、洗浄を終了する。
- ④ダイヤスーパー EZ を水槽に徐々に投入し、残留過酸化水素を分解する。
- ⑤バルブ（C）を開けブローする（可能であればコンデンサー周りのドレンバルブ等からもブローする）。
- ⑥ブロー後、バルブ（C）を閉め、水洗いを行う（濁りがなくなるまで 2 回が目安）。



▶ デスライムによるスライムの分解・発泡除去効果



デスライム投入 0.5 時間後



デスライム投入 1 時間後



デスライム分解終了



洗浄作業終了

洗浄後は分解して水と酸素ガスになり環境を害する事はありません。残留過水はダイヤスーパーEZで分解処理します。下水等に放流出来ない場合は産業廃棄物として処理します。

▶ デスライムの金属腐食データ

| 洗 浄 剤 | 材 質 | 浸漬時間による腐食減量 (mg/cm ²) | | |
|------------|---------|-----------------------------------|------|-------|
| | | 2 時間 | 5 時間 | 24 時間 |
| デスライム (5%) | 鉄 | 0.1 | 0.1 | 0.2 |
| | 亜鉛メッキ鉄板 | 0.2 | 0.5 | 1.4 |
| | SUS304 | <0.1 | <0.1 | <0.1 |
| | 銅 | 0.1 | 0.1 | 0.1 |
| | 黄銅 | <0.1 | 0.1 | 0.1 |
| | アルミニウム | <0.1 | <0.1 | <0.1 |

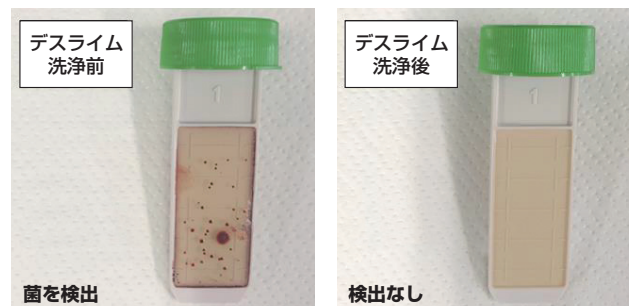
試験水：東京都上水、試験片サイズ：30mm×50mm×1mm

▶ デスライム洗浄の水質分析と殺菌効果 (例)

冷却塔 100RT、保有水量 3.2m³、デスライム投入量 160kg (5%)

| 測 定 項 目 | 洗 浄 前 | 洗 浄 経 過 時 間 | | |
|----------------|-----------------|------------------|------------------|------------------|
| | | 30 分 | 60 分 | 120 分 |
| pH (25℃) | 8.5 | 7.8 | 7.8 | 7.9 |
| 蒸発残渣 (mg/L) | 670 | 1130 | 1840 | 1820 |
| 鉄 (mg/L) | <0.1 | 0.3 | 0.4 | 0.4 |
| 銅 (mg/L) | <0.1 | 2.0 | 1.9 | 1.7 |
| 一般細菌数 (個 / mL) | 10 ⁴ | <10 ³ | <10 ³ | <10 ³ |

デスライム洗浄と一般細菌 (バイオチェッカーによる測定例)



▶ デスライムの性状・成分・特長

| | | | |
|-----|--------|-----|------------|
| 外 観 | 無色透明液体 | 比 重 | 1.17 (20℃) |
| 主成分 | 無機過酸化物 | 荷 姿 | 10kg ポリ缶 |

1. 酸洗浄とは異なり、使用時には中性で動くので、洗浄系内の機器の材質には殆ど影響ありません。
2. 洗浄操作が簡単で、短時間に洗浄できるので、省力化が計れます。
3. 冷却塔系内の殺菌 (レジオネラ属菌・一般細菌) に最適です。(抗レジオネラ用空調水処理剤協議会登録薬剤)

▶ デスライムの使用上の注意

1. ご使用前に必ず「安全データシート」(SDS) をお読みください。
2. デスライムの使用量は、保有水量の5%となっていますが、使用濃度については、付着スライムの量や水温によって適宜選定してください。
3. デスライムの取扱いに際しては、ゴム手袋・保護メガネを着用し、万一肌に触れた時は、直ちに水洗してください。特に眼に入らぬようご注意ください。万一眼に入った場合には、直ちに良く水洗してください。水洗後なお異常がある場合には、眼科医の治療を受けてください。
4. デスライムは錆、アルカリ剤が入ると分解しますので、保管中には、混入せぬように貯蔵してください。
5. デスライムは医薬用外劇物に指定されております。

《備考》

- デスライム PQ (顆粒)：小型冷却塔用持ち運びに便利なアルカリ性 (洗浄時 pH10 ~ 11) 顆粒状洗浄剤もご利用ください。
- 酸洗浄剤『ダイヤフラッシュ』：固いスケール、錆の除去には、より安全性を高めた弊社の酸洗浄剤ダイヤフラッシュ C-10・C-20・S-10 をご利用ください。



▶ デスライム洗浄後の省エネ管理

特に空調用冷却塔水系において、デスライム洗浄後、弊社の高性能総合水処理剤コントライム・M シリーズ (M-600、M-1000~2000) (100RT 以上、高濃縮運転も可能)、コントライム・ミニ#30 (100RT 以下)、又は #30 と #30SP (スケール防止剤) を併用して用いるといつまでも冷却水系の水質を良好に維持して節水、節電、節ガスなどの省エネ効果を維持することができます。

DAS ダイアアクアソリューションズ株式会社

URL: <http://www.dia-aqua.co.jp/>

本社・東京営業所 〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-7-1 (有楽町電気ビル南館 5F)
TEL.(03)5224-4871 FAX.(03)5224-4873

大阪営業所 〒541-0042 大阪市中央区今橋 4-4-7 (京阪神淀屋橋ビル 8F)
TEL.(06)6229-5600 FAX.(06)6229-7755

福岡営業チーム 〒821-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 1-11-5 (アサコ博多ビル)
TEL.(092)451-3510

取扱店名・工事店名